

社協だより

SAIKI SHAKYO

編集・発行 社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会
E-mail/sashakyo@saikei.tv HP/http://www.sashakyo.or.jp

1.15

2016 No.60

〒876-0844 大分県
佐伯市向島1-1-3
社協会館「きすな」
TEL.0972-24-2956
FAX.0972-22-9031



避難所 運営訓練

防災を
考える

12月13日(日)、南海トラフ巨大地震が発生したと想定し、避難所運営訓練が行われました。佐伯市災害ボランティアネットワーク協議会、大分県内社協、延岡市社協、佐伯市社協より130名が参加し、参加者は妊婦や糖尿病を持つ高齢者などそれぞれの役割を演じました。

たくさんの方々が集まる避難所では多くの混乱がおきます。その混乱している避難所を少しでも過ごしやすくするには避難者同士の協力が必要です。

東日本大震災では亡くなった方が二万人を超え、そのうちの1割が避難生活の疲労や環境悪化が原因による災害関連死で亡くなったと言われています。

避難所での混乱や災害関連死を少しでもなくすためには、普段から近所とのつながりを大事にし、万が一に備えて、避難訓練や避難所運営訓練などの取り組みを地域で行っていくことが大切です。

地域住民のつながりは地域の減災へとつながります。

佐伯市社会福祉協議会では、避難所運営訓練の支援・協力を行っています。訓練を実施したい地域や団体の皆さん、いつでもご相談ください。

●参加した佐伯市災害ボランティアネットワーク協議会 登録団体

佐伯市医師会・佐伯市薬剤師会・建築士会
佐伯支部・佐伯地区LPガス協議会・要約筆記「陽だまりの会」・佐伯点字サークル・佐伯手話サークル「城山」・佐伯商工会議所・地域支援団体花てまりの会・青山女性百人会・佐伯市防災士会・佐伯市読み聞かせ連絡協議会・佐伯市民生委員児童委員協議会・大分県南部振興局・佐伯市役所

謹んで新年のご挨拶を申し上げます
本年もよろしくお願いいたします



佐伯市社会福祉協議会

会長 三浦 政信

未満の子供の数は昭和57年以降33年連続で減少している状況です。

あけましておめでとうございます。
皆様方には、御家族お揃いで新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

また平素より、佐伯市社会福祉協議会の各種事業に、多大なる御支援、御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、当会におきましては平成17年の市町村合併に伴い旧市町村の九つの社会福祉協議会が合併し、10年が経過しました。その間、試行錯誤をしながら地域福祉活動等に取り組んできました。

我が国では少子高齢化社会が進み、現在65歳以上が人口の4分の1となり10年後には、人口の3分の1近くが高齢者となると言われていきます。また、15歳

このような中、高齢者の孤立、児童・障がい者への虐待、生活困窮者への支援、人権問題等様々な生活課題や福祉課題が生じています。

当会といたしましては、地域での生活課題や福祉課題をいち早く察知し、「みんなで支えあうまちづくり」「日本一地域福祉課題が少ない町」を目指し、

市民の皆様との御協力のもと関係機関・各種団体等と連携、協働しながら「地域の方々々が安心して暮らせる地域社会づくり」に向けて今後も事業を進めていきたいと考えています。

2011年の東日本大災害以来、我が国においては、災害に対する意識が高まり、ボランティア活動や募金活動等が増加しています。

佐伯市においても近年、様々なボランティア活動等を通して地域の連帯感も高まり、人々の福祉への関心も高まっていますことを実感しています。

また当会では、災害ボランティアネットワークを構築し、行政、関係団体、並びに近隣社協等と連携の上「大規模災害に対応していける仕組みづくり」を進めているところであります。

今後ボランティア関連の諸団体等と連携を密にすると共にボランティア活動を支援していきます。さらに「様々な地域福祉課題」を解決していくため、魅力ある佐伯市社会福祉協議会として地域の人々の期待と信頼に応える活動を精一杯行っていく所存です。

新しい年が市民皆様にとつて素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げますとともになお一層の御支援、御協力をお願い申し上げます、新年の御挨拶といたします。



おどかすカメラ No.12

高校生がサロンを訪問しました!!

12月14日(月)、新佐伯豊南高校福祉課の生徒34名が鶴岡地区3か所のふれあいいきいきサロンを訪問し、ふれあい体験を行いました。

まず、代表者より各サロンの特徴を聞いた後、折紙を使つての笠づくり・ペットボトルで手作りしたボーリングゲーム等を楽しみました。

初めて見る地域のサロンは、高校生の目にどう映つたのでしょうか。

高校生の感想

- ・ 男性の参加者が少ない。
- ・ 大きな行事や交流会を企画したらよいと思う。
- ・ サロンの呼びかけを工夫する。高校生など若者の呼びかけも必要かな。
- ・ 全体的に認知症予防や手の運動が多かった。
- ・ ボールを使った手作りゲームが楽しいと思った。

サロン活動は、「住民誰もが、住んでいる地域で集まり生きがいづくりを行う」という趣旨のものです。地域の支え合い活動が重要視されていますが、参加者に男性が少ない事や担い手不足も課題となっています。若者の参画で、地域の交流が広がっていくことを期待しています。



ゲームに夢中!

「蒲江安全・安心マンボウ隊」

いつもありがとう!



蒲江地区社協

12月28日(月)、佐伯警察署より蒲江地区社協『蒲江安全・安心マンボウ隊』に感謝状をいただきました。
見守りを行いながら、地域の安全安心の確保に努力してきたことが認められたものです。



前列左側3番目 蒲江地区社協会長 小野 太様

『こだちの会』

おめでとうございます

永年のボランティア活動に対して、厚生労働大臣感謝状をいただきました。

毎月1回、木立地区内の高齢者等へお弁当を届けて26年。手作り弁当の配達や見守り活動など、地域には欠かせない団体となっています。



後列左側1番目 こだちの会代表 竹林 恒治様

佐伯児童館



寝っ転がれるって気持ちいい～☆



子どもたちが一生懸命、芝を植えました。

6月、佐伯市ラグビーフットボール協会の方よりご指導いただきましたながら植えた芝は、半年後にはこんなに立派に育ちました。
たくさんの方の愛情により子どもたちも芝と一緒に成長しています。

佐伯児童館
「原っぱ大作戦」
大成功!

相談を
してください

失業や引きこもりなど
生活でなやんでいる人

一人で悩まないで「佐伯市くらしサポートセンター」(社会福祉協議会)に相談してください。一人ひとりに寄り添い、あなたのに合った出口を一緒にさがします。



名称 佐伯市くらしサポートセンター「きずな」
開設時間 月曜から金曜(土・日曜、祝日および年末年始の休日は除く)
開設場所 佐伯市社会福祉協議会内
問い合わせ 電話23-7450

相談は
無料

生活福祉資金(教育支援資金)のお知らせ

この制度は低所得世帯・生活保護世帯の方の高等学校以上の修学・入学に際して必要な費用を対象にしています。ただし、日本学生支援機構、大分県奨学会、母子福祉資金等の公的資金が優先となります。詳しくはお近くの佐伯市社会福祉協議会各支部までお問い合わせください。

資金の種類	教育支援費	就学支度費
貸付限度額	高校 月35,000円以内 高専 月60,000円以内 短大 月60,000円以内 大学 月65,000円以内	500,000円以内
交付方法	分割交付(6ヶ月単位)	一括交付
据置期間	卒業後6ヶ月以内	卒業後6ヶ月以内
貸付利率	無利子	無利子
償還期間	20年以内(貸付額で異なります)	20年以内(貸付額で異なります)
使途目的	授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費、下宿・アパート代(食費は除く)	入学金、制服、靴、鞆、体育着、教科書・参考書等入学時に一括購入するもの、下宿の敷金等

香典返し

(住所)	(寄付者)	(故人)	(住所)	(寄付者)	(故人)
【佐伯】			【宇目】		
宇山区	白石 數江様	雅男様	小野市	矢野 正明様	今朝市様
鶴岡町	菅 康雄様	則子様	大平	高司 進一様	梅夫様
百谷区	工藤 哲男様	前田良枝様	千束	首藤 和秀様	ミエ子様
川井区	五島 俊雄様	一徳様	千束	小野 憲三様	フミ様
中野東区	河野廉次郎様	光昭様	千束	高橋 徹自様	フジエ様
黒沢区	戸高 博様	トシ様	塩見園	岡田 憲正様	千代香様
中山区	加納 浩様	俊一様	【直川】		
護江	川野 利雄様	善光様	赤木	安藤三千秋様	千代子様
下城区	森田秀一郎様	陸様	赤木	柴田 重幸様	光人様
中村北町	川下喜代人様	荒木栄子様	【鶴見】		
置場区	久保田一男様	喜久子様	沖松浦	成松 隆様	利信様
年の神区	山本 良隆様	悦子様	大島	神崎 夏美様	明敏様
小福良区	大島 信彦様	サチ子様	【米水津】		
汐月区	江崎美智代様	大鶴富枝様	宮野浦	渡邊 富男様	甲二様
下城区	岩田 晋様	隆憲様	【蒲江】		
向島	平野 八子様	疋田安喜子様	竹野浦河内	渡辺 新様	ヤス子様
戸穴	山口 文代様	博則様	蒲江浦	山本 秀勝様	澄子様
城西區	西嶋真一郎様	祐二様	楠本浦	後藤 千和様	哲翁様
晞干区	石田チズ代様	隆子様	一般寄付		
池船町	泥谷 金豊様	フミ様	鶴岡町	カラオケ健唱会 代表 岩崎 徹様	
宮ノ下区	河内 正直様	秀之様	中の島	河野 詔二様	
石打区	清松 豪様	シカ子様	鶴岡町	カラオケステージ さくら様	
【上浦】			池船町	株式会社 ケーブルテレビ 佐伯様	
津井浦	村上 佳一様	幸和様	蒲江浦	蒲江婦人会 会長 児玉章代様	
浅海井浦	藤田 清貴様	良之様	物品寄付		
最勝海浦	山本 信子様	正憲様	中江町	上杉 秀彦様 ボトルシップ	
【弥生】			女島区	佐伯更生保護女性会様	
細田	川田 耕三様	サチ子様		社明ライフビケット	
提内	五十川金太郎様	武光様			
床木	後藤香代子様	日出夫様			
【本匠】					
笠掛	甲斐 誠幸様	スミエ様			
宇津々	土矢彌壽春様	武様			

寄付のお礼

次の方々から、ご寄付をいただきました。
紙面掲載にてご報告のうえ、心より厚くお礼申し上げます。
(受付期間：平成27年10月17日から平成27年12月18日)

一般寄付

鶴岡町 カラオケ健唱会 代表 岩崎 徹様
 中の島 河野 詔二様
 鶴岡町 カラオケステージ さくら様
 池船町 株式会社 ケーブルテレビ 佐伯様
 蒲江浦 蒲江婦人会 会長 児玉章代様

物品寄付

中江町 上杉 秀彦様 ボトルシップ
 女島区 佐伯更生保護女性会様
 社明ライフビケット



投稿募集

感動物語、かわいい物語、うれしい物語、大笑いする物語、悲しい物語など、身のまわりで起きた出来事を聞かせてください。

「大きな市の小さな物語」

おハガキ、封書、メール何でもOK
(住所・氏名・TELをお忘れなく)

プレゼント



【宛先】〒876-0844 佐伯市向島1丁目1番3号
 佐伯市社会福祉協議会内 広報係
 TEL:22-2150 Eメール sashakyo@saiki.tv

【募集期限】 2月10日必着

【応募作品について】 厳正なる審査のうえ社協だより3月1日号に掲載予定です。尚、採用された方には佐伯市社協イメージキャラクター「ひとしずくちゃん」のエコバッグをプレゼント。

編集後記

蒲江児童館に続き、佐伯児童館の『原っぱ大作戦』は大成功となりました！地域の方と一緒に植えた芝苗は大きく成長し、子どもたちが寝っ転がったり裸足で遊べるまでになりました。ふかふかの芝は気持ち良く、思わず靴を脱いでしまうほどです。(おおいし)

無料

民生委員による 心配ごと相談会

日頃の生活の中で起こる些細な出来事の相談等々、内容は問いません。お気軽にお越しください。

担当支部	日付	時間	会場
佐伯	2/3(水)	13:30~16:00	社協会館「きずな」
蒲江	2/17(水)	9:00~12:00	蒲江地区公民館

要予約

弁護士の法律相談

日付	時間	弁護士	会場
1/21(木)	13:30~16:00	西山 巖	社協会館「きずな」
2/4(木)	13:30~15:30	三井 嘉雄	社協会館「きずな」
2/18(木)	13:30~16:00	渡辺法律事務所	社協会館「きずな」

※弁護士費用は、社会福祉協議会が負担いたしますので、無料です。

■お問い合わせ：社協会館「きずな」(TEL23-7450 担当/渡辺)